

令和4年度



品川コミュニティ・スクール

成果事例集



分類 学習支援

ぐんま育ちの黄色いりんご

JAL パック出前授業

事業の背景・目的

リモート授業で遠い地域の生産者の方の声を直接聞き、地域のつながりを学習する。

事業の概要

生産者の方からお話を聞いて、農業について学ぶ。JAL パックを通じて収穫された農産物の輸送の様子などの動画を視聴し、学習する。

特徴および工夫した点

体育館の Wi-Fi 状況が悪く、リモート授業は教室や支援室等を使用した。JAL パックの講演は体育館を使用した。児童の移動時間等の工夫が必要だった。

成果

生産者の方から、地域のお話を聞くことができた。飛行機輸送について学ぶことができた。

今後の展望

城南小の恒例事業として継続していきたい。

児童・生徒の感想

初めて食べたリンゴの種類（ぐんま名月）で美味しかった。
農家の方の説明がわかりやすく楽しかった。



学校紹介

学校名 品川区立城南小学校
校長名 宮崎 朋子
住所 品川区南品川 2-8-21
電話 03-3471-7919
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 29 年度
登録ボランティア数 45 名
学校地域コーディネーター 松澤 栄里子



分類 学習支援

まちの人々に学ぶ授業

「書道教室」

事業の背景・目的

文字の美しさや筆で書くことに興味をもち、日常生活に生かす。
書道教室を通して、感謝の気持ちをもって接することの大切さを知る。

事業の概要

地域の書道講師が3学年児童に対し、国語の授業内に年間3回に渡り、姿勢、筆の持ち方、腕の使い方などを初歩から書初めまで毛筆指導する。

特徴および工夫した点

初めての毛筆に対して、苦手意識をもたぬよう、児童一人一人に対して、褒める声掛けをしながら花丸をつけた。

成果

毛筆への苦手意識が消え、興味をもって学習することができた。字形を整えて書けるようになった。



今後の展望

来年度からも引き続き、地域の講師の方に、今年度と同様の指導をしていただきたい。

児童・生徒の感想

花丸がもらえてうれしかった。筆の使い方が分かった。字が上手に書けてうれしかった。

学校紹介

学校名 品川区立浅間台小学校
校長名 高橋 健一
住所 品川区南品川 6-8-8
電話 03-3474-2727
URL <https://school.cts.ne.jp/asamadai/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 30名
学校地域コーディネーター 小林 芳枝



分類 その他（ 地域連携 ）

～いろんなことをやってみよう～

『夏休み体験教室』

事業の背景・目的

夏休みの期間に、普段の授業ではないことを地域の方の協力を得て、体験する。
自分の得意なこと、好きなことを伸ばしていけるようになってほしい。

事業の概要

夏休みの前半に地域の方々に協力をお願いし、様々な体験をする。
地域の方々の得意な分野を教えていただき、地域の方にも楽しんでいただけるような教室にする。

特徴および工夫した点

貴船神社の祭礼の時に行う大拍子の教室や、毎年お願いしている教室、材料などを手配していただくなど、同窓会の方々に協力いただき、三木小ならではの体験教室ができた。

成 果

子どもたちと地域の方々との交流ができた。

今後の展望

当日欠席した児童の連絡などを分担ができるようにしたい。

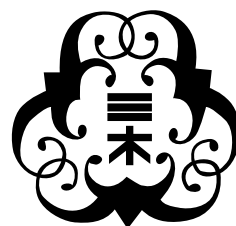


児童・生徒の感想

楽しかった。素敵な作品ができた。さいしょはむずかしかったけど、じょうずにできるようになった。来年も参加したいです。

学校紹介

学校名 品川区立三木小学校
校長名 白倉 直明
住所 品川区西品川 3 丁目 16 番 28 号
電話 03-3491-0404
URL <https://school.cts.ne.jp/mitsugi/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 30 年度
登録ボランティア数 90 名
学校地域コーディネーター 長井 純子



分類 その他（ 行事支援 ）

優麗な竹灯籠に灯す地域への想い

～歴史と伝統ある品川神社で地域作品展覧会を開催～

事業の背景・目的

校内で開催した展覧会を地域にも広げ、社会科見学でお世話になった品川神社に作品を展示することで、地域への感謝や貢献の芽を育てる。

事業の概要

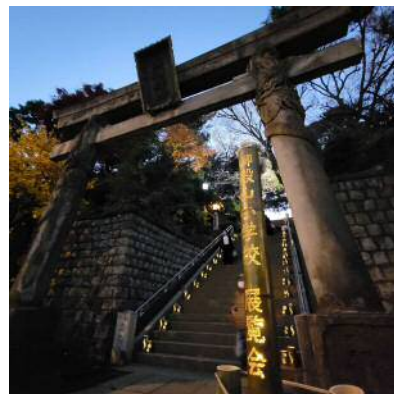
展覧会に向けて児童が図工の時間に制作した世界に一つだけのオリジナル作品である竹灯籠を、品川神社の歴史ある大階段へ展示し、地域展覧会を開催する。

特徴および工夫した点

校内だけで開催していた展覧会を地域まで広げることで、保護者や地域の方が一体となって「子どもたちの表現を支える地域展覧会」として開催できるよう、たくさんのボランティアの方に協力いただいた。

成果

子どもたちが、作品づくりを通して地域の方から学ぶ機会を多くもてた。また、地域の方々も、品川神社での展示にご協力いただき、児童、保護者、地域が一体となって、一つの目標に向かうことができ、コミュニケーションをとることができた。

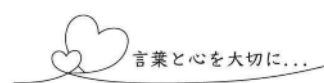


児童・生徒の感想

自分たちの作った作品が品川神社に飾られて、たくさんの人にみてもらってきれいだし、うれしかった。

学校紹介

学校名 品川区立御殿山小学校
校長名 齋藤早苗
住所 品川区北品川5丁目2番6号
電話 03-3441-0814
URL <https://school.cts.ne.jp/gotenyam/>
品川コミュニティ・スクール設置年度：平成29年度
登録ボランティア数：92名
学校地域コーディネーター 土屋 智宏



分類 学習支援・その他（地域連携）

～えがおのひみつ、たんけんたい～

2年生 生活科 まちたんけん

事業の背景・目的

生活科での校外授業。自分の住んでいる地域にどのようなお店や施設があり、どのような工夫をしているのかを調べ、地域に親しみや愛着を持つ。

事業の概要

コロナで3年間実施しておらず、ほぼ0からの訪問先探しとなったが、児童の訪問の仕方を詳しく説明することで、13の店舗が快く引き受けてくださった。

特徴および工夫した点

- ・2～3人の少人数グループでの訪問
- ・店内の観察は静かに行い、店先（外）に出て質問
- ・訪問時間は10分程度

成果

少人数の訪問で、児童がしっかりと質問ができていた。児童のお店訪問の再開を待ち望んでくださった方も多く、コロナ禍であっても工夫すれば快く受け入れてくださる方が多くいらっしゃるのだと分かった。

今後の展望

今年度協力いただいた店舗や地域の方々との関係を保ち、安心して受け入れてもらえる方法を検討して、今後再開が予想される高学年の仕事体験につなげていきたい。



児童・生徒の感想

- ・いつも知っているお店だけど、いろんな工夫をしているんだと知った。
- ・家族と一緒に、またお店に行きたいなと思った。

学校紹介

学校名 品川区立城南第二小学校
校長名 森嶋 尚子
住所 品川区東品川 3-4-5
電話 03-3471-7481
URL <https://school.cts.ne.jp/jyonan2/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 66名
学校地域コーディネーター 五月女 祥子



分類 学習支援

東京サラヤ株式会社によるSDGs授業～地球にやさしい買い物って何？～

5年生 ぷるぷるせっけん作りとエシカル消費

事業の背景・目的

SDGsの知識を深めるため、近隣企業の東京サラヤ株式会社による出前授業をお願いした。自分でせっけんを作り、その材料から環境問題との関係を学び、エコな消費行動を考える。

事業の概要

オリジナルのぷるぷるせっけんを作るワークショップを行い、それを固めている間、「エシカル消費とは？」という内容で講義をおこなった。

特徴および工夫した点

- ・講義だけでなく、自分でせっけんを作る体験を行った。
- ・クイズや質問を多く取り入れ、主体的に参加できる雰囲気づくりをおこなった。
- ・事前にボランティアへせっけん作り体験会を行い、スムーズに補助に入れるようにした。

成果

スライドを見ながらうなずいたり活発に発言したりするなど、児童がエシカル消費を理解している様子がみられた。出来上がったせっけんを持ち帰り家族に話すことで、知識の共有ができた。

今後の展望

ボランティアの人数や、授業の仕方を検討して来年度以降につなげたい。また、他の学年でもわかりやすいSDGsの授業を、企業と連携して取り組んできたい。



児童・生徒の感想

- ・自分でキラキラしたせっけんが作れるということにおどろいた。
- ・品物についているマークをよく見て買い物しようと思った。
- ・給食を残したり無駄に買い物して捨てたりしないように気をつけたい。

学校紹介

学校名 品川区立城南第二小学校
校長名 森嶋 尚子
住所 品川区東品川 3-4-5
電話 03-3471-7481
URL <https://school.cts.ne.jp/jyonan2/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 29 年度
登録ボランティア数 66 名
学校地域コーディネーター 五月女 祥子



分類 学習支援

自分の将来について考えよう「しながわドリームジョブ」

事業の背景・目的

進学を間近に控えた6年生が、その先の未来で待っている「職業に就き、社会の中で働く」ことへの意識を高めるため、地域の様々な職業の方を講師としてお招きし、直接話を聞いたり質問したりすることで、将来のことを考えるきっかけとした。

事業の概要

児童から話を聞いてみたい職業のアンケートをとり、講師の職業について事前学習をする。当日は、6年児童を10名程度の9グループに分け、各ブースにいる講師の話を聞く。1ブースの講義は15分、質疑応答5分とし、3つのブースを回る。

特徴および工夫した点

児童からとったアンケートの結果から、その希望を踏まえて、元女子ホッケー日本代表選手やゲーム制作者、オーケストラ演奏者など9種の職種の方に依頼をした。また、事前学習を行う際に参考となる講師の職業について紹介する資料を作成した。

成果

実際に働いている方から直接話を聞くことで、その職業についての理解を深めることができた。また、様々な職種の方に質問することを通して、将来のことに目を向ける契機となった。



今後の展望

学校や子どもたちの要望に応じて、さらに幅広く講師の方々を地域から見付け出し、学校と地域をつないでいきたい。

児童・生徒の感想

将来の選択肢を増やせるよう、今はいろいろなことを勉強していきたいと思った。社会には様々な職種の仕事があることを知った。

学校紹介

学校名 品川区立第一日野小学校
校長名 大関 浩仁
住所 品川区西五反田 6-5-32
電話 03-3492-6258
URL <https://school.cts.ne.jp/hino1/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 29年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 出口 智子



分類 学習支援

～～～ 私たちの町のすてき発見！！ ～～～

2年生 生活科 町たんけん

事業の背景・目的

児童数が増え、訪問先、ボランティアの人数を増やす必要があったため、実施日を2ヶ月以上前に決め、早い時期から訪問先の検討、ボランティアの募集に関して動き出した。訪問先に関しては様々な業種になるよう心がけた。

事業の概要

2年生の生活科学習の一つに「地域で働く人々に目を向け、自分たちの暮らす町に愛着をもつ」というものがある。児童が自分の興味がある地元のお店に少人数グループで見学に行き、インタビューや質問などをする。お店への往復時の安全確保、インタビュー時のサポートでボランティアに同行していただいた。

特徴および工夫した点

2年生児童は140名いて、児童を受け入れていただくお店、施設は30か所ほど必要だった。同じ日の限られた時間帯で受け入れ先を確保するため、実施日を9月に決め、昨年ご協力いただいた施設を中心に早めに依頼の連絡をした。ボランティアは時間帯を考慮して募集をし、可能な方には2か所に同行していただいた。

成果

児童は自分が行ったことのないお店・施設に入ることができ、普段は見ることもできない様々な仕事があるということも知り、自分が住む町にもっと興味をもつことができた。

今後の展望

地域の方に児童の教育に関して興味をもってもらい、さまざまな分野で活躍していただけるような関係を構築していきたい。

児童・生徒の感想

「楽しかった」、「いろんなことを詳しく聞くことができた」、「ほめてもらった」、「また行きたい」、「お家の人と一緒にいく」、「普段見ることができない仕事を見ることができておもしろかった」などの前向きな感想を多く聞くことができた。



学校紹介

学校名 品川区立芳水小学校
校長名 山本 修史
住所 品川区大崎 3-12-22
電話 03-3491-1555
URL <https://school.cts.ne.jp/hosui/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 125名
学校地域コーディネーター 清水 真由美



クスク

くすじい

分類 学習支援・その他（ 行事支援 ）

マスクをしたままリコーダー演奏

透明ビニールホースカット

事業の背景・目的

リコーダーの吹き口にビニールコードを付け、マスクをしたままリコーダー学習をすることを検討。先行きが見えないコロナ禍でもリコーダー学習を再開・継続できるようにと実施した。

事業の概要

リコーダーを吹くことに適した大きさや角度で食品衛生法適合のビニールコードをカットした。教職員と試作を繰り返した。カット作業はボランティアが行った。

特徴および工夫した点

音楽専科教員・音楽専科講師・事務職員・学校支援ボランティア・地域コーディネーターが協力をし、活発にアイデアを出し合った。ホース到着から数日で600人分を済ませることができた。カット作業は1日で終わった。

成果

演奏での飛沫が出にくいだけでなく、マスクをしたままなので演奏者自身もウイルスなどを吸い込みにくい。吹く度にマスクをずらしたり、手で触れたりしないのでウイルスなどが付く危険が減る。

タンギングも可能。（参考：みんなの教育技術）



今後の展望

チーム三日野の一員として、これからも地域ボランティア（保護者・地域住民・卒業生）の即戦力とアイデアを生かしていきたい。

児童・生徒の感想

- ・みんなで合奏するのはとても楽しい。
- ・はじめは吹くのが難しい気がしたけれど、慣れたら大丈夫だった。
- ・100周年記念式典や音楽発表会でリコーダー演奏を聴いてもらえて良かった。

学校紹介

学校名 品川区立第三日野小学校
校長名 吉川 信次
住所 〒141-0021 品川区上大崎 1-19-19
電話 03-3441-6452
URL <http://school.cts.ne.jp/hino3/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 106名



分類 その他（働き方改革）

キャッチコピー キャッシュレスで検定試験

成果事例名称 算数検定・漢字検定

事業の背景・目的

教員が運営してきた「算数検定」と「漢字検定」を、働き方改革の観点からCS中心となって実施可能かどうか1年以上かけて検討してきた。全保護者に対して検定への意向やボランティアの可否のアンケートを行い、実施すると決定した後はキャッシュレスでの実施を目標とした。

事業の概要

「算数検定」と「漢字検定」をCSが中心となって学校を会場として運営した。

特徴および工夫した点

- ◆ 現金事故を防ぐため算数検定・漢字検定共に志願者保護者が個々に入金できる体制を整えた。
- ◆ 受検者情報のデーター入力作業を不要にすることで事務作業が軽減されるよう努めた。

成果

- ◆ 教員が一切立ち合わず学校を準会場として検定実施ができた。
- ◆ キャッシュレスでの検定実施により、現金事故を防げた。
- ◆ 教員の働き方改革に対して保護者の意識が高まった。

今後の展望

- ◆ 漢字検定は未だに申込用紙を集めての実施だったので算数検定同様ペーパーレスになり個々で申込を完了できる体制が整うよう期待したい。
- ◆ ボランティアを毎回募っての運営なので今後の展望は見えないが、今回の実施記録を残しておきたい。



児童・生徒の感想

- ・ 検定試験を受けるのは緊張した。
- ・ 検定試験を受けた後、お父さんお母さんと解き直しをした。

学校紹介

学校名 品川区立第三日野小学校
校長名 吉川 信次
住所 〒141-0021 品川区上大崎 1-19-19
電話 03-3441-6452
URL <http://school.cts.ne.jp/hino3/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 106名



分類 学習支援

子どもの気持ちと意欲に寄り添う学習の場を！ よんひのっ子未来塾

事業の背景・目的

4～6年生については基本的な学習内容の定着が難しい児童や、逆に意欲的な児童に毎週、定期的に学習の場を提供することで、既習事項を定着させ、前向きに学習に臨む姿勢を身に付けさせる。2・3年生は夏休みに集中して漢字と計算を中心に実施。

事業の概要

毎週水曜に1時間、4～6年生に既習事項のプリント学習を実施する。5・6年生はQubenaも活用。面白問題で頭を柔軟にする時間もとる。2・3年生は基礎学習に重点を置き、字を丁寧に書いて計算を間違えないよう指導する。参加は任意（希望制）。

特徴および工夫した点

- ・指導員との対話を通して、安心して楽しく通える雰囲気づくりに努める。
- ・個別指導が必要な児童にはそれぞれに合う個別のプリント教材を準備する。
- ・4年生は近隣企業のご協力で未来塾社会科見学を初めて実施、課外学習を行った。

成果

国語が苦手な児童が字を丁寧に書くよう心掛けることができたり、難しい算数の問題に粘り強く取り組んだりする姿勢が見られるようになった。わかった子がわからない子に教える姿もよく見られた。



社会科見学で地域企業を見学する4年生。情報の扱い方、防災について学ぶ様子。

今後の展望

指導員間で連携を充実させ、子どもそれぞれがもつ課題の発見と克服、勉強意欲をくすぐる機会にしたい。そのために指導員が楽しいと感じて指導できる関係性を築く。

児童・生徒の感想

未来塾に通って良かった、自分の苦手な所がわかった、毎週通うのが楽しかった、来年も通いたいと思うなど、大半が肯定的な感想だった。

学校紹介

学校名 第四日野小学校
校長名 島崎 一江
住所 西五反田 4-29-9
電話 03-3491-1281
URL <https://school.cts.ne.jp/hino4/index.html>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 105名
学校地域コーディネーター 清水 陽子



分類 学習支援・地域連携

校区教育協働委員会発～異世代交流からコミュニケーションの取り方と地域のニーズを知る授業

異世代交流（同窓会と6年生）

事業の背景・目的

同窓会が児童と直接関わり、意見交換や相互理解のヒントを見いだす。大学教授である校区教育協働委員長の研究「異世代間のコミュニケーションを円滑にし、みんなが幸せに暮らすことば」に協力。違う世代と交流することによる、言葉の齟齬や、わかりやすく伝える工夫について考えてもらう。

事業の概要

学校の今と昔の違いや変わらないもの、地域で大切にしているものを話題にし、6年生は違う世代と会話をするとときにどのような事に気を付けて話すか考える。また、今年度の取組み「品川魅力発信プロジェクト」に繋がるように、学区内の国の史跡「大森貝塚」について話題にし、地域のニーズをリサーチする。

特徴および工夫した点

活発に会話のキャッチボールが出来るように、少人数のグループごとに交流した。前半はフリーで交流、後半は世代間で使う言葉の違いや、交流する際の注意点について考えながら交流した。

成果

世代間で違う言葉の相違点や共通点に気があった。児童が学ぶ大森貝塚について、地域の人がその魅力・価値を再認識した。



今後の展望

世代が違う同窓会や地域と関わる取組みを他学年でも展開し、関わり方を学び、さらに児童が地域の一員である事を認識できる活動を広げていく。

児童・生徒の感想

話の通じにくさは感じなかったが、「国鉄」など知らない言葉や、学校の昔の様子がわかった。

学校紹介 学校名 品川区立大井第一小学校
校長名 藤森 克彦
住所 品川区大井6-1-32
電話 03-3771-5240
URL <https://school.cts.ne.jp/oichi/index.html>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 107名
学校地域コーディネーター 長沼 さおり



分類 学習支援

自然と触れ合う体験がいっぱい

～品川かぶを育てよう～

事業の背景・目的

コロナで3年中止していたが、6月に校庭や新しい花壇も完成したため再開した。品川かぶの種まきから収穫までを体験することで、地域の伝統野菜について知る。

事業の概要

伝統野菜のひとつである品川かぶの歴史を学び、みんなで種をまき、水やりをして収穫するまでしっかりと育てる。そして収穫の喜びを体験する。

特徴および工夫した点

しばらく実施していないことや、さらに新しい畑だったので、どういう肥料が良いのか、分量はどのくらいなのか、全くの手探りの状態だった。良く成長してくれたので、今回を参考にしたい。

成果

毎日水やりや世話をすることで、大きく成長したかぶの収穫に喜び、食べ物を育てる大変さも学べた。



今後の展望

12月にはかなり大きく成長していたが、日程が合わず収穫が1月になってしまった。次回は様子を見て収穫したい。

児童・生徒の感想

大きく成長したかぶを見て、大はしゃぎ。「どんな料理にしようか楽しみ」という声が聞けた。

学校紹介

学校名 品川区立鯉浜小学校
校長名 松本 寛
住所 品川区東大井 2-10-14
電話 03-3765-2844
URL <https://school.cts.ne.jp/samehama/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 67名
学校地域コーディネーター 河出 賢美



分類 その他 （ 地域連携 ）

ヒカリのラクガキ

街を楽しく照らすプロジェクションマッピング

事業の背景・目的

3年生の工場見学でお世話になっている金属被膜研究所の外壁にプロジェクションマッピングが投影されることになり、「工場見学のご縁もある山中小学校の児童の皆さんに絵を提供してもらえませんか」と学校地域コーディネーターへ依頼があった。

事業の概要

令和5年1月17日(火)～2月1日(水) 17～23時 金属被膜研究所（品川区西大井6丁目）の外壁に、イラストクラブ・工作クラブ（4～6年生）の児童が描いた絵がプロジェクションマッピングとして投影された。

特徴および工夫した点

外部との交流が難しいコロナ禍でも「来校していただき出前授業(5年生)」「リモートで見学(4年生)」と工場見学を継続することができた。4、5年生に協力してもらいたいと思い、4～6年生が活動しているイラストクラブと工作クラブの児童に描いてもらうことにした。プロジェクションマッピングの動画撮影をおこない、投影が夜間のため現地に行けない児童にも全校朝会で観てもらうことができた。

成果

街行く人々を楽しませようとしている企業の活動を児童たちが直接知る機会が得られ、自分たちも地域の一員として協力できた。

今後の展望

このプロジェクトに山中小学校がお声がけしてもらえたことがとてもうれしかった。今後もご縁を大切に、地域の方々と一緒に様々な活動をしていきたい。



児童・生徒の感想

「キレイだったし、自分が描いた絵に動きがついてうれしかった。」

学校紹介 学校名 品川区立山中小学校
校長名 守田 由紀子
住所 品川区大井 3-7-19
電話 03-3772-3006
URL <https://school.cts.ne.jp/yamanaka/index.html>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 60名
学校地域コーディネーター 三原 美奈子



分類 学習支援（ 地域連携 ）

田植え体験を通して農家の仕事の知恵や工夫を学ぼう

5年生 田植え・稲刈り体験

事業の背景・目的

5年生の社会科の授業として、続けていた行事だが感染症拡大防止のため3年間中止していた。学校の田んぼで田植えをしたものの工夫などがよくわからずコメの生育も芳しくなかったのも、やはり大きな田んぼで苦労などを体験し、知識や興味を高めたいとの思いから復活となった。

事業の概要

千葉県成田市の JA かとり協力のもと、田んぼを貸していただいて5月に田植えと9月に稲刈り体験をする。また、サツマイモ植えと収穫も一緒に行う。機械は使わず昔ながらの手植え・手刈りを体験する。

特徴および工夫した点

バス移動をするにあたりトイレ休憩でパーキングエリアに停まる際の安全確保、また農作業では泥汚れや刃物の使用など懸念事項がたくさんあるので、同行していただける保護者ボランティアを募った。

成果

道中の安全と子どもたちへの声掛けによる健康面でのフォローをしていたので、暑い中でも子どもたちは安心して体験学習に専念できた。

今後の展望

JAかとりの方々が農業の振興とコメの魅力発信のためぜひ続けていきたいとおっしゃってくださいるので、これからもこの形で開催していきたい。



児童・生徒の感想

カマを使って稲を刈るのは力もいるし時間がかかる。広い田んぼの稲を刈る大変さが分かった。これからお米を食べるときは大切に食べようと思った。

学校紹介

学校名 品川区立立会小学校
校長名 滝沢 正史
住所 品川区東大井4丁目 15-9
電話 03-3474-3424
URL <https://shool.cts.ne.jp/tachiai>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 190名
学校地域コーディネーター 梅内 雪江



立会 T シャツプリントデザイン

分類 学習支援（ 地域連携 ）
地域とのつながり

『町の工場の仕事と人』

事業の背景・目的

浜川地区では、工場経営者の高齢化や従業員減少により、ここ数年工場側の安全面が保証できないという理由から工場見学を実施できずにいた。そのため、地元ではない企業に出前授業を依頼していた。今回、プレス工業所の三代目の方が本校の保護者と分かり思いきって打診を試みた。

事業の概要

プレス加工がどのような作業なのか、仕事に対する思いを、写真・動画を見つつ、ご本人に聞いてみる。

特徴および工夫した点

コロナや児童数増加などで工場見学は厳しいので打合せのみ工場に教員と共に出向いた。映像は別に撮影し、その際に作業工程や思いを取材した。当日はプレス製品を3教室分ご用意いただくが、1つの教室で授業を行い、他教室はZoomを繋ぎ、教員が音声の確認をした。製品も手に取ることができた。

成果

教室にいなから工場見学ができた。（撮影協力のたまもの）子どもたちが興味をもち、授業に集中できた。工場の仕事とは？働く人は？を理解することに近づけた。

今後の展望

細かく撮影をして、体育館なども利用しながら全学年がローテーションで作業工程のブースまわりができる仕組みを作りたい。



児童・生徒の感想

楽し聞くことができた。弟子にしてほしい。すごい。面白い。工場に行ってみたい。

学校紹介

学校名 品川区立浜川小学校
校長名 高橋 壮昌
住所 品川区南大井4-3-27
電話 03-3761-0530
URL <https://school.cts.ne.jp/hamae>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 54名
学校地域コーディネーター 内山 さとみ

マスコットキャラクター
さくら



分類 学習支援

社会科 品川区のうつりかわり（3年生）

事業の背景・目的

指導課から情報提供があった「ガイドしながわ」について、品川区をよく知る方に来ていただけるなら利用したいとの事で、初めて取り入れた。

事業の概要

教科書での品川区のうつりかわりでは、馴染みが少ない所がある。住んでいる地域や、子どもたちが知っている場所の、今と昔を話していただく。

特徴および工夫した点

「ガイドしながわ」の方も、授業で小学生に話すことは初めてとの事で、電話で確認後、来校いただき、綿密な打合せをした。

成果

知っている場所の名前が出ると、子どもたちの関心度も増し、集中して授業を受けることができていた。話の途中でも、質問を受け、聞くだけではない、活発な授業になった。



今後の展望

子どもたちが自分の住む地域に、より関心をもってもらえるような授業にしていきたい。

児童・生徒の感想

「昔の事が聞けて良かった。」「今は高層マンションの所が、畑や工場だったと教えてもらった。」「今度、行ってみよう。行ってみたい。」との声が聞けた。

学校紹介

学校名 品川区立伊藤小学校
校長名 石出 浩朗
住所 品川区西大井 5-6-8
電話 03-3771-5331
URL <http://school.cts.ne.jp/ito-e>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 25名
学校地域コーディネーター 植本 理恵



分類 学習支援

メダカの観察から租税まで学ぶ

品川 MEDAKA プロジェクト（一般社団法人品川法人会 青年部会様）

事業の背景・目的

一般社団法人品川法人会青年部会様からのご提案により、5年生の授業で使うメダカを寄付していただき、観察、租税までを学ぶ事業です。

飼育を教育の一環として捉え、販売後に租税教育事業を行いました。一般社団法人品川法人会の 2022 Kids Work Tax 事業になります。

事業の概要

5年生は、メダカの産卵から孵化するまでの過程を観察する授業があります。育ったメダカは品川運河祭り「メダカすくい」として出展され、その売り上げを品川区に納税するまでを学びました。

特徴および工夫した点

（一社）品川法人会青年部会の皆様のご協力によりビオトープ（飼育用の設備）の設置から、餌やり、水交換、等々のご指導いただきなんとか飼育継続できました。夏休みの期間の餌やり、水尾対応等が課題となりました。

成果

メダカを購入しなくて済みました。
全員が観察に取り組み、一部の児童は販売から租税学習までできました。

今後の展望

観察レベルにとどまっているメダカの飼育を、係を中心に増やすまでにして、お祭りで販売できる様にする。



児童・生徒の感想

メダカすくいに参加してみて楽しかった。

橋や道路がどんなお金で作られているか少しわかった。

学校紹介 学校名 品川区立鈴ヶ森小学校
校長名 守屋 直孝
住所 品川区南大井 4-16-2
電話 03-3763-6631
URL <https://school.cts.ne.jp/suzu-e>
品川コミュニティ・スクール設置年度 28年度
登録ボランティア数 79名
学校地域コーディネーター 新谷 敏郎



分類 学習支援

子どもたちと地域社会をつなぐ

DAIBA ドリームジョブ 2022

事業の背景・目的

児童がさまざまな分野の職業に就いている方の話を聞くことで、仕事について興味をもち、自分の将来について希望を抱き、実現へ向かう気持ちを育む。また、地域事業者の方を講師にお招きすることで、学校と地域との協働関係を深める。

事業の概要

業種の異なる10社のジョブマイスター（講師）を招き、5名程度のグループに分かれ、話を聞きたい講師のもとで、説明を受けたり、質疑応答などを行ったりする。

特徴および工夫した点

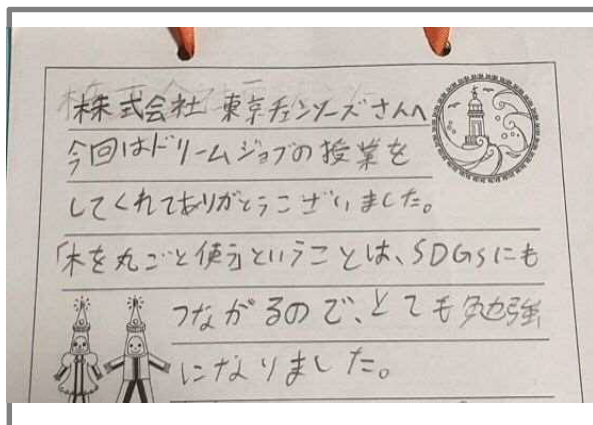
- ・講師との活発な対話が生まれるよう、事前に多くの情報を与えず実施した。
- ・短時間内でのプレゼン、移動のため、細かくタイムスケジュールを組み、タイムキーパー、児童の誘導などにボランティアを配置したことで、スムーズに時間内に完了できた。

成果

コロナで社会接点が制限されていた中、久しぶりの地域の方々とのコミュニケーションは、児童・講師ともにとっても明るい表情で行えた。

今後の展望

今回は、本校で初のドリームジョブ実施で、今後は児童から聞いてみたい希望の職種を募っていきたい。



児童・生徒の感想

「各企業がそれぞれの事業を創意工夫しながら取り組んでいる」という感想の声が多かった。

学校紹介

学校名 品川区立台場小学校
校長名 中嶋 英雄
住所 品川区東品川 1-8-30
電話 03-3471-3397
URL <https://school.cts.ne.jp/daiba/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 30名
学校地域コーディネーター 和田 富士子



分類 品川地域未来塾

卒業生から受け継ぐ技術

夏休みプログラミング教室

事業の背景・目的

本校では平成26年度よりプログラミング学習に取り組んでいる。
その教材の一つである子ども向けプログラミング言語 Scratch を使って子どもの自由な発想によるゲーム作り、および交流による意見交換を目的とした。

事業の概要

夏休み中に1コマ2時間を3コマ設定 対象学年は4～6年の希望者
児童用教材 PC にダウンロードされた Scratch2 を使ったオリジナルゲーム作り、および交流。

特徴および工夫した点

指導者に京陽小学校の卒業生を起用した。京陽小でプログラミング教育を学んだ世代が大学生になり、母校に帰って後輩の指導に当たる、また在校生は先輩から学ぶ機会となる。

成果

希望者を募ったことで、集中して取り組んでいた。交流ではお互いのゲームを楽しみ自分とは違う発想に刺激を受けていた。

今後の展望

今までは学校の教材 PC を使い、教室後に作業ができなかったが、タブレットから接続することで継続的な取組を目指したい。



ひとこと

本校はプログラミング教育先進校として、技術ではなくプログラミング的思考を育むプログラミング教室を目指しています。

学校紹介

学校名 品川区立京陽小学校
校長名 岩田 環
住所 品川区平塚 2-19-20
電話 03-3781-4775
URL <https://school.cts.ne.jp/912keiyo/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 64 名
学校地域コーディネーター 岸 朱実



分類 環境整備支援

季節感ある図書室へ

図書環境整備

事業の背景・目的

コロナ以前まで図書室に季節感ある装飾を図書ボランティアが行っていた。
それがここ2年ほど図書ボランティアの受け入れが出来ずにいた。

事業の概要

毎月学校地域コーディネーターの立ち合いのもと、季節ごとの装飾を図書室の壁や棚に飾り付けた。

特徴および工夫した点

図書ボランティアの中から図書リーダーを決め、学校地域コーディネーターと連絡をとれる体制を整えた。

成果

殺風景だった図書室に、季節感が感じられるようになった。

今後の展望

以前のように蔵書の表紙のふき取り作業までできるよう活動日を増やしていきたい。



児童・生徒の感想

図書室が季節に合わせて飾られて「かわいい」と思います。

学校紹介

学校名 品川区立延山小学校
校長名 関 拓哉
住所 品川区西中延 2-17-5
電話 03-3786-3806
URL <http://school.cts.ne.jp/enzan/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 25名
学校地域コーディネーター 阿部 多喜子



分類 その他（ 地域連携 ）

冬を楽しもう！

昔遊びを地域の方々から教わる

事業の背景・目的

コロナ禍ということもあり、地域の方々との交流が途絶えていた。そこで、地域の方と一緒に遊ぶ活動を通して、地域の方に親しみや感謝の気持ちを持ち、意欲的に生活させたい。

事業の概要

1、2年生の生活科の学習のゲストティーチャーとして地域の方12名をお招きし、実際に子どもたちに昔遊びを教えていただく。発表会に再度お招きし、できるようになった遊びを見ていただく。

特徴および工夫した点

地域との交流が途絶えていたので、中延一丁目町会の皆さまに協力いただき、子どもたちのために来ていただくことができた。

成 果

子どもたちは昔遊びの楽しさを知るとともに、地域の身近な方々の優しさと支えてくれていることに気付くことができた。



今後の展望

次年度以降も同じ時期に実施する予定である。

児童・生徒の感想

地域のおじいさんやおばあさんと遊べて楽しかったです。

学校紹介

学校名 品川区立中延小学校
校長名 吉川 啓子
住所 品川区中延 1-11-15
電話 03-3781-4016
URL <http://school.cts.ne.jp/nakanobu/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 32名
学校地域コーディネーター 田中 良平



くすのっきー

分類 地域連携

～地域の方々との関わり～

校区教育協働委員会と児童との交流

事業の背景・目的

6年生が「リーダーとして取り組んでいること」をプレゼンテーションした。委員の方々に児童の生の声を伝え、学校について理解を深めていただき、同時に①児童自身が大人の前でプレゼンテーションすることにより伝える力を育てる ②最高学年としての自覚と代表としての誇りをもたせる ③愛校心を育むことをねらいとした。

事業の概要

校区教育協働委員会では授業見学や展覧会展示作品の見学・学芸会のビデオ視聴によって児童との接点はあるが、直接児童と関わることがなかった。そこで児童が学校生活の中で取り組んでいることを委員の方々の前でプレゼンテーションし、交流する機会を作った。

特徴および工夫した点

最高学年の6年生に「学校を支えてくださっている方への学校紹介の発表の場である」ことを伝え発表者を募った。6年生が担っている委員会活動・縦割・鼓笛活動について自分たちで考え原稿を作り発表の練習を繰り返した。「ゆっくり・はっきり・大きな声で」を合言葉に取り組んだ。委員の方々の質問に対し児童が考え、答える場を設定した。

成果

代表児童は自分の言葉で考えや意見を言う力が付いた。会としては児童の話から小山小をより理解していただくことができた。委員の皆さまと児童の心の交流が図られた。



今後の展望

校区教育協働委員会の委員の方々は地域を担っている方々であり、学校の応援団である。地域の方へ小山小の教育活動をご理解いただくためにも児童と触れ合っていたいただき、今後につなげたい。

児童の感想

- ・学校の代表として小山小のよさや6年生としてのがんばりを伝えることができてよかった。
- ・緊張したけれど自分たちの取組や気持ちを伝えられてうれしかった。

学校紹介 学校名 品川区立小山小学校
校長名 上田 享志
住所 品川区小山5丁目10-6
電話 03-3781-0044
URL <http://school.cts.ne.jp/koyama/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 44名
学校地域コーディネーター 宮本 庸子



分類

地域連携

大原小学校同窓会

～集まれ！〇〇世代！！大原での12年間の感謝を込めて～

事業の背景・目的

大原小学校に長く貢献してくださった〇〇先生に皆で感謝を伝えたい。コロナ禍ではあるが、歴代の先生方、卒業生、地域の方そして現役の先生も交え有意義な会としたい。さらにこの会が4年後の100周年記念の同窓会やCSの人材にもつながることを期待して開催した。

事業の概要

コロナ禍を考慮して参加人数を限定し、2学期終業式当日の17時より2時間、大原小体育館にて同窓会を行なった。90周年の寄付により創設された金管バンドのお披露目も行った。

特徴および工夫した点

歴代の校長を始め大原小学校を離れた先生方に声かけをし、参加する先生方をポスター等でお知らせし卒業生に周知。飲み物代のみ集金し、ペットボトルを購入し配布した。

成果

金管バンドの演奏から始まり、恩師28名、卒業生130名が集まり、そこから3名のCS大学生ボランティアが誕生。今ではほぼ毎日来校し、子どもの支援に携わっている。



今後の展望

これからもこのネットワークを大切に、必要なCSの人材を集めていきたい。

児童・生徒の感想

(〇〇先生より) 改めて卒業生とつながることで、学習ボランティアが活性化して嬉しい。また大原小が地域の中心として活動できる場となったこともとても喜ばしい。

学校紹介

学校名 品川区立大原小学校
校長 隈部 洋子
住所 品川区戸越 6-17-3
電話 03(3781)4487
URL <http://school.cts.ne.jp/oohara/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 H28年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 田中裕美子



分類

学校 2020 レガシー

～しながわ学校 2020 レガシー～

パラリンピックガイドの作成と活用

事業の背景・目的

大原小学校は令和4年1月、東京都教育委員会より「オリンピック・パラリンピック教育レガシーアワード校」に表彰されたのを機に、掲示物などで周知に力を注いでいる。今回はパラノルディックスキーの森選手の来校に伴い、児童の事前学習用にガイドを作成し当日お迎えした。

事業の概要

昨年度も成果事例で「パラリンピックガイド」の作成を挙げたが、今年度はオリンピック・パラリンピック担当教員より、「森選手についての事前学習をしたいため、ガイドを作成してほしい。」との依頼があった。

特徴および工夫した点

1、2年生にもわかりやすいガイドになるよう、写真を多く取り入れ、フリガナを付け作成・配布した。種目の特徴やルール、競技のおもしろさなども取り入れた。

成果

オリンピック・パラリンピック担当教員からの依頼がこの成果につながったと感じる。事前を知ることで児童におもてなしの気持ちや寄り添う気持ちも生まれていると感じた。

今後の展望

今後も変わらずガイドを作成したり、掲示物も新しくしたりして、児童の関心を高めていきたい。



児童・生徒等の感想

(児童) ガイドで事前に選手のことを知れたので、当日のお話がよく理解できました。
(森選手) 学内のオリパラに関する掲示物が充実していました。さらに嬉しいことに前もって自身のプロフィールや競技についてプリントを全員に配布していただいたとのことで感激しました。

学校紹介

学校名 品川区立大原小学校
校長 隈部 洋子
住所 品川区戸越 6-17-3
電話 03(3781)4487
URL <http://school.cts.ne.jp/oohara/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 H28 年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 田中裕美子



分類 校区教育協働委員会

はじめての「熟議」から見たもの

事業の背景・目的

校区教育協働委員会の組織的な役割として、また存在意義を理解するために「熟議」が設定されているが、大原小学校の熟議がどのように展開されるべきか、試行錯誤からスタートした。そして近い将来にたくさんの方と「熟議」を通して大原小のことを考えていけるようにすることが目的である。

事業の概要

校区教育協働委員会の会議の中で、校長・副校長からの提案の時間以外はすべて「熟議」と題して、各委員様々な意見を出し合う時間をもった。校長の学校経営方針への理解や大原小学校と地域の強み・弱みを見いだす。

特徴および工夫した点

「熟議」というものを難しく捉えていて、なかなか実施するに至らなかったが、委員の皆さんとのざっくばらんな話合いで少しずつ「熟議」の意義や目的が明確となり活性化されてきた。

成果

校長から教員の負担軽減にもつながる「あゆみ」の発行回数の変更や児童の学力向上等を話題にし、熟議を通じた意見が反映された。

今後の展望

近い将来、教員や児童にも熟議に参加してもらい、多くの意見を取り入れ、より広い視野で物事を考えていきたい。



児童・生徒の感想

（副校長より）熟議の中で出される委員の方々の多様な意見の数々に刺激や感銘を受けることが何度もあった。今後もお力添えをいただきたい。

学校紹介

学校名 品川区立大原小学校
校長 隈部 洋子
住所 品川区戸越 6-17-3
電話 03(3781)4487
URL <http://school.cts.ne.jp/oohara/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 H28 年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 田中裕美子



分類 行事支援

展覧会における「題字」の作成

事業の背景・目的

展覧会における「題字の作成」は3度目を迎えた。6年前に学校地域コーディネーターとして何ができるのかから始めたことであったが、今ではアシスタントコーディネーターと図工教諭との連携もスムーズで、立派な役割として定着している他、忙しい先生のサポートにもつながっている。

事業の概要

図工専科とアシスタントコーディネーターが打合せし、展覧会の作品の題字を作成・展示する。題字に添える掲示物は、前回使ったものも再利用して活用しながら、製作の時間やコストも抑えている。

特徴および工夫した点

2学期に入ってすぐに、アシスタントコーディネーターと先生との打合せ日を決めた。題字に添える掲示物も児童の作品が引き立つようなシンプルなデザインで製作しており、アシスタントコーディネーターが大切に保管していたことも良かった。また、同時に正面玄関の展覧会装飾も学校支援ボランティアが作成している。

成果

内容を的確に伝えることが目的であるが、温かさも伝わる題字で、先生方からも感謝の声が届いた。

今後の展望

図工専科が代わっても、意向を尊重しながら、展覧会の充実に携わっていきたい。



児童・生徒の感想

(図工教諭より) アシスタントコーディネーターの方とは3度目の仕事になるので、やるべきことも理解してくださっていて、安心して準備に専念できた。

学校紹介

学校名 品川区立大原小学校
校長 隈部 洋子
住所 品川区戸越 6-17-3
電話 03(3781)4487
URL <http://school.cts.ne.jp/oohara/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 H28 年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 田中裕美子



分類 学習支援・その他（ 地域連携 ）

働くことの意義を学ぶ

6年生市民科『職場体験学習』

事業の背景・目的

本校では毎年6年生が実社会に役立つ力を獲得するための市民科学習として、職場体験学習を実施している。児童の将来に結びつく「生きる力」の育成を目的とし、自分たちが暮らしている地域で実体験し、それが社会貢献につながることを身をもって学ぶ。

事業の概要

6年生36名が近隣商店街や幼稚園・保育園、区の施設15か所にて職場体験する。事前の職場訪問でヒアリングしたことを基に、お店や施設のポスターや商品のPOPを作成、園児たちとの遊びの企画等を準備し、当日の活動に臨む。

特徴および工夫した点

- ・コロナ禍での活動ということで職場体験先の受け入れ人数や感染症対策を考慮した。
- ・この体験では、与えられた仕事をするだけではなく、自ら課題を見付け、取り組むことを目標とする。

成果

顧客へのサービスとして、お店の商品のPOPや施設の案内ポスターなどを作成し、事業先に喜ばれた。

今後の展望

年々児童数が増えているので事業先の拡大に努める。



児童・生徒の感想

仕事とはいろいろな人々と関わり、自分で考え工夫していくことだと思いました。このような経験をさせていただき、ありがとうございました。

学校紹介

学校名 品川区立宮前小学校
校長名 齊藤 直彦
住所 品川区 4-5-10
電話 03-3781-4386
URL <http://school.cts.ne.jp/miyamae/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 59名
学校地域コーディネーター 村田 綾香



分類 学習支援

リアルな仕事体験をしてみよう！株式会社おやつカンパニーさんへのご提案

4年生探求授業 『おやつ子ども会議』

事業の背景・目的

指導課からの情報提供により探求・キャリア教育プログラムを提供、運営している KIDA PROJECT とつながり、4年生の子どもたちが主体的に探究する意欲を育むために身近な商品の販売促進のアイデアを考え、企業へ提案する探求体験学習に挑戦した。

事業の概要

事前課題で提供されたベビースターラーメンやブタメンを味見し、もっと売れるためにはどうするかを考える→(株)おやつカンパニー社員によるオリエンテーション→グループ・個人でアイデア出し→アイデア発表・企業からのメッセージ→グッドアイデアに投票→振り返りアンケート

特徴および工夫した点

教員と相談し、子どもたち全員が興味をもち、取り組みやすい商品であるおやつを選択した。KIDA PROJECT の方や教員との連携が肝要だった。事前準備があったことで当日はどの子もスムーズに入ることができた。

成果

想像以上に活発な意見交換があり、普段発言しない子が挙手をして発言していたことが何よりの収穫だった。他人の意見も尊重する姿が多く見受けられた。



今後の展望

学校側の要望に添いながら今後も継続して実施する学年や商品を替えながら探求体験学習に挑戦していきたい。

児童・生徒の感想

・自分の提案が実現するかもしれないワクワク感で楽しかった。・企業の人や友達のいろいろな提案を聞いたり、自分で提案したりするのが面白かった。

学校紹介

学校名 品川区立宮前小学校
校長名 齊藤 直彦
住所 品川区戸越 4-5-10
電話 03-3781-4386
URL <http://school.cts.ne.jp/miyamae/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 30 年度
登録ボランティア数 59 名
学校地域コーディネーター 村田 綾香



分類 学習支援

2年生 生活科「えがおのひみつたんけんたい」

動画で学習 まちたんけん（中延スキップロード）

事業の背景・目的

地域にはどのようなお店や施設があるかを調べ、実際に働いている人々が具体的にどのような仕事をしているかを理解すること。

事業の概要

昨年同様、リストアップしたお店（14店舗）に子どもたちが質問書を作成し、事前に各お店にコーディネーターが届けた。

特徴および工夫した点

各お店の取材（VTR）はコーディネーターが担当した。質問書を手渡した際に、お店の都合に合わせ取材日程を決めた。

成果

事前に手渡した質問書により、取材当日は各お店とも丁寧に回答してくれた。学習後、子どもたちのお礼状を担任が各お店に届けた。後日、お店の方々からお礼状を読んで喜びの声が複数あった。

今後の展望

子どもたちには、お店の訪問によるふれあいが大事であるが、このような方法も有効な一つかと思う。



児童・生徒の感想

わたしたちが住んでいる町には、いろいろな工夫をしているすてきなお店がたくさんあることに気がきました。

学校紹介

学校名 品川区立源氏前小学校
校長名 金児 京子
住所 品川区中延 6-2-18
電話 03-3781-4348
URL <https://school.cts.ne.jp/genjimaie/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 75名
学校地域コーディネーター 中井 晃



分類

学習支援

地域の協力が不可欠です

まちたんけん

事業の背景・目的

コロナ禍で感染リスクを考えて実施できていなかった授業ですが、自分たちが住んでいるまちへの親しみ・地域の人との交流は必要だとのことから実施しました。

事業の概要

協力店舗や施設へ行き、働いている方の様子の見学・簡単なインタビューをする。（訪問先21か所）

特徴および工夫した点

児童が興味をもてるように、さまざまな職種を探すことと、依頼する店舗・施設の数を増やすことで、訪問する人数を少なくして、感染リスクを減らせるようにした。

成果



地域にあっても、縁がなかった方々と学校（児童）とを結ぶことができた。訪問先からも、児童が通りに声をかけてくれるようになったと声をいただいた。

今後の展望

今回、都合で引き受けてもらえなかった施設も含めて、より一層地域とのつながりを拡充して行きたい。



児童・生徒の感想

知らなかったことをたくさん教えてもらって良かったです。初めてのところに行けて楽しかったです。

学校紹介

学校名 品川区立第二延山小学校
校長名 名本 裕
住所 品川区旗の台 1-6-1
電話 3781-1348
URL <http://school.cts.ne.jp/enzan2/index.html>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 30名
学校地域コーディネーター 石坂 美苗



分類 学習支援

2年生 生活科 「まちが大好きたんけんたい」 ～町探検インタビューと発表会～

事業の背景・目的

地域のさまざまな場所を訪れ、そこで働く人から仕事について話を聞いたり、仕事の様子を見せてもらったりし、自分たちの生活は身近なさまざまな人や場所と関わっていることを理解する。

事業の概要

自分たちの生活に関わりがある、興味があるなどの施設6カ所にグループごとに行く。事前に渡していた質問を中心にお話してもらう。訪問の際に、保護者ボランティアに付き添ってもらい道中を見守ってもらったり、質問の補助をしてもらったりする。

特徴および工夫した点

訪問する日時が限られていることもあり、6カ所の訪問先を見つけることが難しかったが、色々な場所にアポイントを取り、地域の方々に協力していただき、見つけることができた。

成果

訪問時の様子を模造紙、絵本、紙芝居などにまとめて、発表会をすることができた。保護者や訪問先の方にも発表をみてもらった。



今後の展望

普段は子ども達とあまり関わりのない場所の方にも学校支援に関わってもらえるよう声掛けしていきたい。

児童・生徒の感想

発表会に美容室の方が来てくれて、自分たちが答えられない質問に答えてくれて助かりました。

学校紹介

学校名 品川区立後地小学校
校長名 西川 幸延
住所 品川区小山2丁目4番6号
電話 03(3781)0890
URL <https://school.cts.ne.jp/ushiroji/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 60名
学校地域コーディネーター 園部 薫



分類 授業支援・学習支援

唯一無二の椅子が戸越から誕生!!

地域の工場見学「ミネルバ」

事業の背景・目的

3年生の社会科学習「工場見学」として地域にある工場と本社をクラスに分かれて尋ね、働く人たちの思いや工夫、仕事内容を実際に見聞きし、学びを深める。

事業の概要

3年生が各クラスに分かれて「ミネルバ」の本社では椅子の材料などの話を展示してある椅子に座って聞き、工場では布の貼り付けから椅子が完成するまでを見学させていただく。

特徴及び工夫した点

本社に展示してある椅子を汚さないように、工場では様々な機械に触れないように、実際に作業をしている方の邪魔にならないように気を付けて見学する。

成果

椅子が完成するまでの工程に色々な材料を使用し、たくさんの方が関わっている事が学べた。

今後の展望

来年度も引き続き実施予定。
新たな発見をして学びに繋げていきたい。



児童・生徒の感想

身近に使用しているバスの椅子から、国会議事堂の椅子など、様々な場所の椅子を作っている事に驚きました。

学校紹介

学校名 品川区立戸越小学校
校長名 矢田 雅久
住所 品川区豊町2-1-20
電話 03-3781-2856
URL <https://school.cts.ne.jp/togoshi/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 30名
学校地域コーディネーター 矢吹 陽子



分類 学習支援

「安心・安全に！」

家庭科調理実習補助ボランティア

事業の背景・目的

6年生の初めての家庭科調理実習を安心・安全に行うためにボランティアの方々のサポートが必要となった。

事業の概要

6年生の初めての家庭科調理実習で、「ほうれん草とベーコン入りスクランブルエッグ」を調理するときに、包丁や火の扱いの指導、見守りをお願いした。

特徴および工夫した点

1クラスを2つに分けて計4回行うことによって、1回の人数を少なくした。分担作業ではなく、全工程を全て自分でやることによって、安心かつ責任感をもって調理に臨めた。

成果

分からないことがあったら、すぐに聞けることで、子どもたちも自信をもって実習に臨めた。



今後の展望

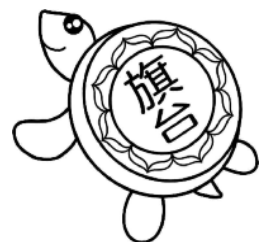
安心・安全に教育活動が出来るように、ボランティアの方々の力を借りて行っていきたい。

児童・生徒の感想

初めての調理実習だったけれど、ボランティアの人たちに教えてもらいながら、おいしく食べることができました。

学校紹介

学校名 品川区立旗台小学校
校長名 遠藤 和朗
住所 品川区旗の台 4-7-11
電話 03-3785-1687
URL <https://school.cts.ne.jp/hatano/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 近藤 直子



88th hatanodai

分類 学習支援

すべては子どもたちのために 授業ボランティア

事業の背景・目的

担任の先生一人で、家庭科ミシン授業や町たんけんに行くのは、子どもの安全管理の面で非常に困難であることから授業ボランティアを募るに至った。

事業の概要

5、6年生家庭科裁縫・ミシン授業の補助。4年生図工彫刻刀授業の見守りボランティア。2年生の町たんけんにおける引率・見守りボランティア等。

特徴および工夫した点

コロナ禍でボランティアの募集は2年間ほとんどしていなかったため、保護者への意識づけのためにCS通信を発行し、学校公開などで保護者と会う度にボランティア再開の話をするなどして、コロナ以前のように戻る努力をした。

成果

町たんけんでは思っていた以上にボランティアが集まり安全管理がスムーズに行えた。

今後の展望

単発の授業ボランティアに参加してくれた保護者に、今後、年間を通して活動しているボランティアにも参加してもらいたい。

児童・生徒の感想

- ・初めてミシンを使った5年生は補助してもらえてすごく助かったと言っていた。
- ・町たんけんでは担任の先生から、一人ではとうてい見きれないことなので、たくさんの保護者ボランティアが来てくれて本当に助かったと感謝された。



学校紹介

学校名 品川区立上神明小学校
校長名 甲斐正教
住所 品川区二葉4-4-10
電話 03-3781-4792
URL <https://school.cts.ne.jp/kamishin/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 20名
学校地域コーディネーター 小宮佳美



分類 学習支援

「まちが大すき たんけんたい ～店主は卒業生～」

第2学年「生活科」授業の取組

事業の背景・目的

児童にお店を見学させていただき、仕事内容を勉強し、地元の店舗の人柄に触れられる良い機会とした。店舗の開拓と協力がポイントである。

事業の概要

近隣の商店を訪問し、仕事内容を勉強する。しかし、そこには地元ならではのふれあい、出会いがあった。意外や意外！実は、店主は卒業生であった。

特徴および工夫した点

例年、第2学年で実施している。普段は児童が何気なく利用したり、前を通り過ぎたりしていた、そのようなお店の仕事はどのような内容なのかを学習する。

成果

計画段階から調べたいことを考え、質問する中で、実は卒業生のお店だと分かった。商店街に親しみをもち、興味を深めることができた。

今後の展望

来年度も継続して実施する予定である。卒業生が関係するお店の協力が大切である。



児童・生徒の感想

精米機を初めて見ました。お米屋さんのいろいろな道具を見ることができました。お米を精米機で精米したら、とても白くなってびっくりしました。

学校紹介 学校名 品川区立清水台小学校
校長名 深尾 剛
住所 品川区旗の台1-11-17
電話 03-3781-4841
URL <http://school.cts.ne.jp/smizudai/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 10名
学校地域コーディネーター 湯川 泉



分類 環境整備支援

英語授業における ICT 活用によるボランティア負担の軽減

事業の背景・目的

目的：低学年の授業の事前準備の負担の削減。

背景：英語授業ではたくさんのツールを使用するため、その準備もボランティアの方々が授業前に行うが、毎年入れ替わる英語ボランティアに対して、支援内容の引継ぎが難しい。

事業の概要

英語授業ツールの ICT 化の促進を図る。

特徴および工夫した点

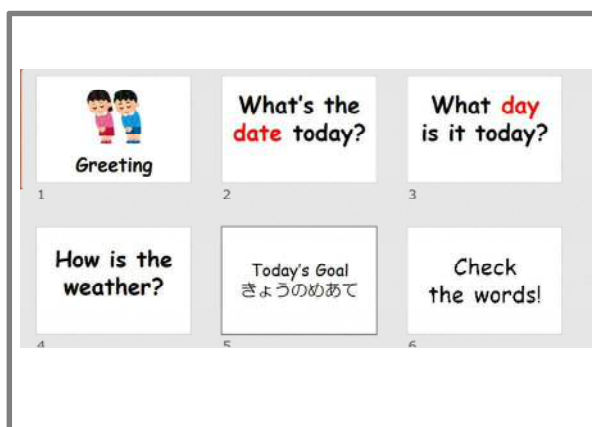
ボランティアだけでなく担任や ALT が新しい方でも対応できるよう、ツールをスライドデータに落とし、各指導案と紐づけた。

成果

ボランティアの実質的な負担だけでなく、初めての方でも心理的負担を減らすことができた。また授業中 ALT が指導案を確認せずとも、スムーズに授業が進行できた。

今後の展望

指導案の変更などにもなう、データの変更などを先生方が容易にできるよう体制を整えたい



児童・生徒の感想

動きのある教材を使用することで楽しんで授業に参加できた。

（時間を効率的に使えるため）たくさんいろんなことができてたのしい。

学校紹介

学校名 品川区立小山台小学校
校長名 伊藤 健治
住所 品川区小山台 1 丁目 18 番地 24 号
電話 03-3712-7587
URL <https://school.cts.ne.jp/koyamada/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 77 名
学校地域コーディネーター 木下 眞理子



分類 学習支援

職場訪問（7年生）職業体験（8年生）

事業の背景・目的

学校・家庭・地域社会・各事業所で協力・連携することにより、校内ではできない職業に関する体験学習を実施し、生徒が働くことの価値や社会のルール、一般常識の大切さについて考え・学ぶことを目的とした。

事業の概要

職場訪問・・・グループで企業を訪問し、インタビューを実施。

職場体験・・・さまざまな事業所で、2日間にわたり、仕事を体験。

特徴および工夫した点

小グループ、少人数で生徒が主体的に、責任をもって学習ができるように、できるだけ多くの地域の事業所に協力していただいた。（訪問：24 体験：52）

成果

感染症対策を行い、体験活動を実施することができた。生徒にとっても、地域の方々と直接ふれあうことで、より深い学びとなった。

今後の展望

多様な業種、人に関わっていただけるよう協力者を増やす努力をする。



児童・生徒の感想

- ・企業を訪問し、直接お話を聞くことで、楽しく学ぶことができた。
- ・仕事の体験を通じて、将来の進路を考えるきっかけとなった。

学校紹介

学校名 品川区立東海中学校

校長名 黒田 佳昌

住所 品川区東品川 3-30-15

電話 03-3471-6951

URL <https://school.cts.ne.jp/tokai/>

品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度

登録ボランティア数 4名

学校地域コーディネーター 竹中 茂雄



分類 その他（地域連携）

職場体験学習

事業の背景・目的

- ・様々な職種があることを理解し、将来の職業選択のために役立てる。
- ・働いている大人とのかかわりを通して、労働の大変さや大切さについて学ぶ。

事業の概要

教職員、学校地域コーディネーター、アシスタントコーディネーターとで区内の事業所へ受け入れの依頼をし、事前に生徒がそれぞれ職場へ出向き挨拶、打合せをし、二日間仕事を体験する。

特徴および工夫した点

コロナ禍ということもあり、きちんと感染対策をして実施した。
職場体験の挨拶も兼ね事前打合せを実施することで、自ら考えさせるようにした。

成果

職場体験学習を通して、緊張感や責任感の重みに気付き「働くこと」のやりがいと厳しさを学んだ。

今後の展望

例年の受け入れ先の職場以外にも新しい受け入れ先を開拓し、生徒の将来の職業の選択肢を増やしたい。



児童・生徒の感想

職場体験を通して一つ一つのミスが自分だけのミスで終わることがないことを知り、行動に責任をもてるようになったと思う。

学校紹介

学校名 品川区立大崎中学校
校長名 菊地 信江
住所 品川区西品川3-10-6
電話 03-3491-6623
URL <http://school.cts.ne.jp/osaki/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 32名
学校地域コーディネーター 深田 とし子

校章：大の字を5つの鉄塔（アンテナ）で表しそれと波動を繰取りして、中には柏の葉（冬にも落ちない強さ）を象徴したデザイン。↓



分類 地域連携

～浜中生のおもてなし～

浜川まつり

事業の背景・目的

浜中生が地域にデビューし、地域との交流の場として平成25年から取り組んできたまつり。今では地域の方にできる「おもてなし」を考え、形にしてきた。コロナ禍で2年間できなかったが今年是可以ることを工夫して実施した。

事業の概要

浜中校庭にて、ゲームコーナー、体験コーナーを設ける。コーナー運営はボランティアで募集した生徒、教職員、PTA の他、エネカフェメタンの会、大井警察署、大井消防署などの地域団体や行政機関。来場者は近隣の小学校（鮫浜小・立会小・浜川小）の児童中心。

特徴および工夫した点

まだコロナ禍が収まっていない中での実施で感染症対策を一番に検討。定員を決め、来場に関しては事前申込制とし、「こくちーず」を採用。会場が混雑することもありなく人数把握できたことで材料などの無駄な準備をしなくてよかった。校区教育協働委員会の委員にも体験コーナーを担当してもらった

成果

生徒たちが「地域との交流」「楽しいことを学校全体で取り組めたこと」を経験できたこと。地域支援本部の活動ができたこと。



今後の展望

実行委員に地域の方や、PTA に積極的に関わってもらいたい。この活動を機会に品川コミュニティ・スクールの存在や意義が地域に伝わるように工夫したい。

児童・生徒の感想

やりたいことをやることができてよかった。ありがとうと言ってもらえてうれしかった。よい経験になった。地域の人におもてなしができてよかった。

学校紹介

学校名 品川区立浜川中学校
校長名 柳岡 裕幸
住所 品川区東大井 3-18-24
電話 03-3761-1014
URL <https://school.cts.ne.jp/hama-j/index.html>
品川コミュニティ・スクール設置年度 28 年度
登録ボランティア数 30 名
学校地域コーディネーター 巻島 淳子



はまりょう

分類 学習支援

～仲間と楽しく！一人で集中！自由なスタイルで～

品川地域未来塾【S Jセミナー】

事業の背景・目的

徐々に教育活動の制限が解除されてきたが、生徒たちにとって十分な学習環境は戻っていない状況が続いている。彼らが安心して勉強できる環境を継続的に提供することで、生徒自身が学習意欲を高め、更には学力向上に繋がることを目的とした。

事業の概要

定期的に週1、2回定期考査や各種検定試験前の一定期間、夏休みや冬休みの長期休業中など、一年を通して実施した。指導員が、自ら課題をもった生徒や学習機会を求める生徒を見守ると同時に、必要に応じて助言や指導を行った。

特徴および工夫した点

明るく開放的な学校図書館で異学年の生徒と一緒に自主学習できることが特徴。コロナ禍の中、検温やマスク着用はもちろん、机上进行パーティションで仕切り生徒同士の間隔を空ける、終了後には指導員が全体の消毒を行うなどの感染症対策を工夫した。

成果

昨年度と比較して利用生徒数が増加、校内でもS Jセミナーとして定着し、生徒達に学習習慣が身に付いてきた。

今後の展望

指導員が増え、学校の希望する日程での実施が可能になった。今後は内容も生徒の要望にそうことが期待できる。



児童・生徒の感想

友達と一緒に勉強できて楽しい・家より集中できる・わからないと教えてもらえる・勉強しやすい環境…などの感想が寄せられた。

学校紹介

学校名 品川区立鈴ヶ森中学校
校長名 滝沢 二三雄
住 所 品川区南大井2-3-14
電 話 03-3765-2849
U R L <http://school.cts.ne.jp/suzu-j/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 25名
学校地域コーディネーター 奥田 智子



分類 部活動支援

～成長期の生徒のケガを予防しよう～

ケガ予防教室

事業の背景・目的

成長期の体はケガをしやすいです。さらに日本の部活動環境下でのスポーツ障害の多さは問題になっています。（成長痛や疲労骨折など）中学生がケガの影響で自分の好きな運動ができなくなってしまう生徒を1人でも減らすために行いました。

事業の概要

バレーボール部とバスケットボール部に対してそれぞれの競技特有のケガと成長期特有のケガを座学と実技で約1時間半を行いました。

特徴および工夫した点

生徒の頭により残るような講義を心掛けました。身体動かしてケガ予防の方法を定着できるように行いました。

成果

講義後も生徒はケガ予防の知識を覚えていた。さらに自身の身体の不具合をすぐに察知して行動できていた。

今後の展望

自分で自分を守る生徒を育成したい。講義回数を増やしたい。

バスケットで多いケガとは？

ジャンパー膝

- ・膝のお皿のすぐ下（骨ではない場所）が痛む
- ・走ったりジャンプしたりすると痛む
- ・ひどい症状だとしゃがんだり、痛い場所をさわったりすると痛む

足首の捻挫

- ・足首をひねった後に痛みがでる
- ・外くるぶし又は内くるぶし周辺が腫くなる
- ・はれたり、動かすだけでも痛い
- ・ひどい捻挫だと骨折した時より治るのが遅くなることもある

ひとこと

2年続けて講義を聞いた生徒はケガ予防の動き方や知識をしっかり覚えていて、この活動の意義があったなと感じました。

学校紹介

学校名 品川区立富士見台中学校
校長名 石黒 晋
住所 品川区西大井 5-5-14
電話 03-3772-0900
URL <http://school.cts.ne.jp/fujimi/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 0名
学校地域コーディネーター 鈴木 雅也



分類

学習支援

「自学自習の定着と先輩たちの話を聞いてみよう」

8 学年夏季学習集中講座

事業の背景・目的

勉強合宿の通学版。進路選択に向けて、学習習慣を見つめ直し、基礎学力の定着、自己実現のための目標をもった学習計画を立てられるようにする。

事業の概要

8/23～25 の午前中、学校にて学習計画を立て自学自習。学生アシスタント19 名による、学習計画へのアドバイス・学習支援と「プチしゃべり場」と称し生徒と学生の質問会を実施。

特徴および工夫した点

学生アシスタントの募集にあたり、近隣連携小学校コーディネーターの知り合いに声をかけていただき、チラシを配布するなどご協力いただいた。昨年課題となったアシスタント向けの事前の説明会を、担当教諭が担当して ZOOM にて実施した。

成果

多くの生徒が計画を立てた学習に充実感を感じていた。プチしゃべり場で生徒が積極的に質問し、進路に関して理解を深めることができた。

今後の展望

アシスタントへの交通費支給があると、もっと広く募集しやすいのではないか。また募集の告知方法や登録書類提出のデジタル化などできると良いと思う。



児童・生徒の感想

アシスタントの方々が優しく教えてくれて、分からなかったところや忘れていたところを理解することができた。優しく声をかけて教えてくれて良かったです。

学校紹介

学校名 品川区立荏原第一中学校
校長名 押野 隆一
住所 品川区荏原 1-24-30
電話 03-3785-1680
URL <https://school.cts.ne.jp/ebara1>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 1 名
アシスタントコーディネーター 山田 美佳



分類 環境整備支援

学校正門前をきれいにしよう！

環境整備支援

事業の背景・目的

校門正門前の通りの桜並木に菜の花を加えて、春の町内と校門前をピンクと黄色で明るくすることと、校門前の枝や葉の伐採をして風通しがよく、明るい学校の雰囲気づくりのお手伝いを町会の方へ声をかけたら快く受けていただき、12月の小中合同清掃と同日に実施することとした。

事業の概要

学校周辺の環境整備。地域ボランティアと用務の方と一緒に、校門前掲示板の周りと柵の周辺の木の手入れ、桜の木の下に土を盛り、菜の花の種まき、ザクロの果実と落ち葉の清掃。

特徴および工夫した点

地域の皆さんが桜並木を大切にしていることをふまえ、桜の土が流出することを防ぐため事前に用務の方をお願いして柵を作ってもらった。地域ボランティアと用務の方、学校地域コーディネーターと一緒に作業できる日程を調整し、効率よく作業できるように道具など準備した。

成果

学校の周りがすっきりして風通しが良くなり、明るい雰囲気になったことで、自然と地域の方と生徒が挨拶を交わすきっかけになった。

今後の展望

毎年桜の満開の時期にあわせて菜の花と一緒に咲くように種まきして、卒業式と入学式の季節を彩りたい。ランチルーム前の池の清掃も今後実施する予定である。



児童・生徒の感想

春が待ち遠しいという声や登下校中に旗台小学校の児童から、きれいになったという声を聞いた。

学校紹介

学校名 品川区立荏原第五中学校
校長名 夏井 真一
住所 品川区旗の台五丁目11番13号
電話 03-3781-5643
URL <http://school.cts.ne.jp/ebara5/index.html>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 29名
学校地域コーディネーター 飯田 慶子



分類 行事支援・働き方改革

背負い過ぎず、力を借りよう

英検監督業務

事業の背景・目的

準備・試験監督・検定終了後の回収チェック・郵送と、負担が大きい業務だった。今年度から保護者ボランティアと学校地域コーディネーターが中心となって運営し、教員の負担を減らし、働き方改革を進めることになった。

事業の概要

保護者に監督ボランティアを依頼し、学校地域コーディネーター・教員は、当日サポートに入ることで安心して監督業務に当たってもらう。学校地域コーディネーター・教員は準備や試験後の業務にゆとりをもって取り組むことができ、負担軽減につながる。

特徴および工夫した点

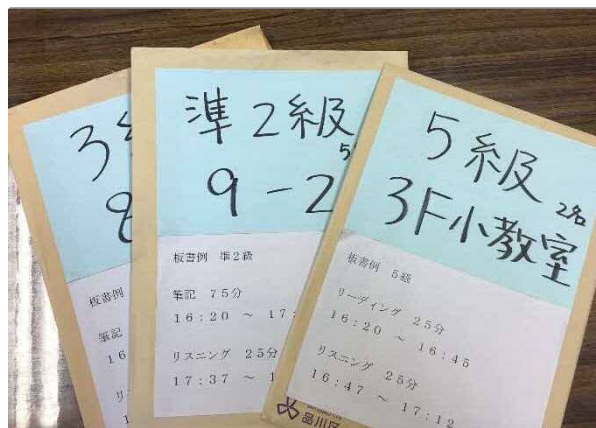
試験当日に打ち合わせをしてから監督に当たってもらい、不安がないように配慮した。各級2名で監督をしてもらうことで、業務の分担やダブルチェックができ、監督の負担軽減にも配慮した。学校地域コーディネーターと教員は緊急対応に入る体制を取ったことで、ボランティアに安心して監督業務に当たってもらう。

成果

試験中は教員と学校地域コーディネーターがサポートに入ることができ、保護者も安心して監督をすることができた。教員の負担軽減にもなり、学校地域コーディネーターは、準備や検定終了後のチェックに徹することができた。

今後の展望

毎回保護者へ募集をかけるのではなく、PTA委員会の中に英検監督委員を作るなど、人数が安定して確保できるようにしたい。



学校紹介 学校名 品川区立荏原第六中学校
校長名 伊藤 恵造
住所 品川区小山 5-20-19
電話 03-3781-7776
URL <https://school.cts.ne.jp/ebara6>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度
登録ボランティア数 5名（令和4年度）
学校地域コーディネーター 吉野 由紀子



分類 学習支援

ランチルームでのびのび学習

～定期考査前の自学教室（未来塾）～

事業の背景・目的

昨年度までは各教室で学年別の自学教室を開いていたが、支援員の確保が必ずしも良好というわけではないので、ランチルームで一堂に会して学習することで支援員不足の解消と広い机を使用することでのびのび学習に取り組めるようにした。

事業の概要

年4回実施する定期考査前の自学教室では、各教科の課題や試験範囲の学習を行い、わからない問題は支援員に質問して解決していく。夏休みの自学教室では、終わらない宿題に取り組み、夏休み中に宿題を終わらせることを目指す。

特徴および工夫した点

学習する場所をランチルームにすることで、支援員がより多くの生徒の質問に答えやすくなった。教室の机より大きなテーブルが使えるので学習道具も広げやすく、学習しやすい環境になった。全校生徒が集まるので先輩の熱心な様子に刺激を受ける様子も見られた。

成果

全校生徒が集まって学習しているので、勉強が苦手な生徒も課題に取り組む意欲がみられるようになった。

今後の展望

親御さんに勧められて申し込む生徒が多いので、今後は目的意識をもって参加する生徒を増やしたい。



児童、生徒の感想

- ・ランチルームの机が広くて、勉強がはかどった。
- ・わからないことを教えてもらえるのでとてもよかった。

学校紹介

学校名 品川区立戸越台中学校
校長名 野口 大和
住所 品川区戸越 1-15-23
電話 03-3781-6250
URL <https://school.cts.ne.jp/togosi-j/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度
登録ボランティア数 11名
学校地域コーディネーター 荒井 洋子



分類 学習支援

英語読み聞かせ

事業の背景・目的

英語学習に力を入れている本校において、比較的親しみやすい本の読み聞かせの中で、英語のインプットを関連させられないかを検討した結果、本事業の実施が実現した。

事業の概要

英語に堪能な保護者による英語絵本の読み聞かせを1年生から4年生に行っている。時間は8時25分から8時40分の15分間、月曜日と火曜日で通年実施している。

特徴および工夫した点

使用する絵本や教材等の準備等は、学校支援地域本部を活用して行った。毎回の終了後に反省会を行い、そこで出た課題を担当者全員で共有し、スピード感をもって解決につなげた。

成果

英語読み聞かせを楽しみにしている児童がほとんどである。英語のインプット量が増え、通常の英語学習においても意欲的に学習に取り組む児童の姿が多くみられるようになった。



今後の展望

ボランティアを増員し、5年生や6年生等、他学年にも取り組みを広げていきたい。

児童・生徒の感想

英語の絵本のおもしろさを知り、家でも買って読んでいる。自分でも読めるようになりたい。

学校紹介

学校名 品川区立日野学園
校長名 堀井 昭宏
住所 品川区東五反田 2-11-1
電話 03-3441-3209
URL <https://school.cts.ne.jp/hinogaku/index.html>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 30名
学校地域コーディネーター 田辺 優美子



分類 学習支援

進路対策補習講座

事業の背景・目的

8年生や9年生を中心に、授業時間以外での個別指導を望む声が多くあった。そのため、保護者や大学生のボランティアを募り、その声にこたえた本事業を実施することとなった。

事業の概要

数学と英語、国語の3教科について、保護者や大学生のボランティアが、ほぼ毎週水曜日の放課後の時間を活用し、補習を行っている。1・2学期は9年生を対象に、8年生は3学期に実施している。本事業は平成29年度より継続実施している。

特徴および工夫した点

事前に申し込み用紙にて補習を申し込み、各自が対象教科に関する問題集などの課題を持参し、分からない問題や突き詰めたい課題について指導者に質問をするスタイルで補習を進めている。

成果

授業ではなかなか質問できない課題についても、少人数の補習スタイルであるため、じっくりと指導者からの指導を受けることができ、受講した生徒の多くは学力が向上している。



今後の展望

ボランティアを増員し、実施日についても同一週内に複数日設定していきたい。

児童・生徒の感想

苦手教科の克服のため講座受講をしてよかった。
指導員のていねいな指導が大変わかりやすかった。

学校紹介

学校名 品川区立日野学園
校長名 堀井 昭宏
住所 品川区東五反田 2-11-1
電話 03-3441-3209
URL <https://school.cts.ne.jp/hinogaku/index.html>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 30名
学校地域コーディネーター 田辺 優美子



分類 行事支援

交通ルールを守って安全第一！

自転車安全教室

事業の背景・目的

3年生は友だちと外での遊びが増える学年なので、正しい交通ルールを学び、身に付ける大切な機会として毎年実施している。

事業の概要

大井警察署にお願いして、ビデオ学習と実技講習をお願いした。
当日が雨天の場合は、校庭での実技は行わず、視聴覚室でビデオ学習のみとする。

特徴および工夫した点

校庭での実技講習があるので多数の保護者ボランティアに依頼する必要があるため、3学年の先生方と早めに打ち合わせを行い、学校・保護者の連携が重要である。

成果

子どもたちが自転車で外出する際、交通ルールを守る大切さを理解できた。



今後の展望

大井警察署や地域の自転車店との連携を図り、今後も継続していきたい。

児童・生徒の感想

ビデオ学習で曲がり角では、一時停止がすごく大事だとわかった。
気をつけて遊びに行こうと思った。

学学校紹介 学校名 品川区立伊藤学園
校長名 蜂屋隆子
住所 品川区大井5-1-37
電話 03-3771-3374
URL <https://school.cts.ne.jp/itogaku/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 86名
学校地域コーディネーター 倉本のり子、保木はるみ



分類 学習支援

～ 未来の自分を探そう ～

8年生職場体験

事業の背景・目的

例年1日のみの体験であったが、今年度は11月24日、25日の2日間の日程で、受け入れ先の交渉をした。各事業所に1人または2人で伺い積極的に学んでほしいという目的で行った。

事業の概要

6月～9月までに事業所に電話、メールで交渉した。8年生教諭と情報を共有し整理と見直しを行った。9月初旬に依頼状の郵送または手渡しの作業を行った。

特徴および工夫した点

事業所との連絡内容について教員との共有用紙を作成した。過去にお世話になった事業所にも再度伺い、受け入れ先の確保に努めた。

成果

生徒は初め戸惑っていたが、2日間実施したことで意義深い体験となった。

今後の展望

できる限り様々な職種を開拓して、生徒の希望に添えるように選択肢を広げていきたい。



児童・生徒の感想

体験先の皆様に様々な体験をさせていただきました。自分たちのために準備してくださったので、感謝したいです。

学校紹介

学校名 品川区立伊藤学園
校長名 蜂屋隆子
住所 品川区大井5-1-37
電話 03-3771-3374
URL <https://school.cts.ne.jp/itogaku/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 86名
学校地域コーディネーター 倉本のり子、保木はるみ



分類 学習支援

「ダンゴムシトレーナーへの道」

ダンコムシから学ぶ、生物の役割

事業の背景・目的

様々な社会情勢により、土や虫などの自然に触れる機会が少なくなっている昨今、身近な生物に触れ合うことで、命があることを感じることを目的とした。

事業の概要

2 学年児童へ、校区教育協働委員からの生き物についての話、中庭でのダンゴムシ採集、グループに分かれてのダンゴムシレースを開催した。

特徴および工夫した点

感染予防対策として、ダンゴムシレースは広いスペースをとることができる部屋で行った。

成 果

自然を大切にするために、ゴミを拾う等、自分たちができることを考え、理解することができた。

今後の展望

引き続き、本校中庭を活用することで、自然とふれあう機会を増やしていくことができれば良いと思う。



児童・生徒の感想

「レジ袋は捨てない!」「家で、ダンゴムシを飼いたい!」「楽しかった!」等の感想があった。

学校紹介

学校名 品川区立八潮学園
校長名 小宮山琢磨
住所 品川区八潮 5-11-2
電話 03-3799-1641
URL <https://school.cts.ne.jp/yasigaku/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 50 名
学校地域コーディネーター 金子純子 片岡紀子



分類 学習支援・環境整備支援

中庭から広がる地域の輪～子どもたちへ伝える八潮の恵み～

八潮学園中庭事業-vol.4

事業の背景・目的

八潮学園をとりまく、それぞれの地域、自治体の学園に対する思いを、生き物や植物を育てる活動を通して、相互の親睦を図り、互いに交流を深め、八潮のきずなを深めること。

事業の概要

令和元年度から引き続き、八潮学園中庭内で自然に触れ合い、地域の方々との交流を図る。ビオトープ、芝生、各学年・飼育委員畑、花壇等の充実、各学年・特別支援学級との交流。

特徴および工夫した点

各学年授業の進捗状況とビオトープや畑の植物の生育状況を合わせるだけでなく、状況により有志生徒を募り、交流の機会をもてるように工夫した。

成果

昨年度より、地域住民ボランティアとの交流の機会を増やすことができた。

今後の展望

八潮の自然を次世代に繋げるため、更に活動の機会を増やしていきたい。



児童・生徒の感想

「これは、あけびだよ！」など、実物で学んだことを教える児童の姿があった。

学校紹介

学校名 品川区立八潮学園
校長名 小宮山琢磨
住所 品川区八潮 5-11-2
電話 03-3799-1641
URL <https://school.cts.ne.jp/yasigaku/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 金子純子 片岡紀子



分類 学習支援

「ドリームジョブから職場体験へ続く道」

興味から体験へ、八潮地域でつながる

事業の背景・目的

ドリームジョブで様々な職種の皆さんの話を聞き、興味をもった職場で体験をさせていただくことで、有意義な経験とする。

事業の概要

7年生ドリームジョブで、各種公共機関、商店、企業等で働く皆さんの話を伺い、8年生職場体験での経験を通して、働くことの理解を深める。

特徴および工夫した点

ドリームジョブで協力いただいた皆さんが働く場を、職場体験でも訪問できるように依頼した。

成果

ドリームジョブで話を聞いた生徒が、同じ協力者の指導のもと、職場体験をすることができた。

今後の展望

前期課程での「町たんけん」等での訪問先が後期課程でのドリームジョブや職場体験につながると良いと思う。

児童・生徒の感想

「7年生のドリームジョブで話を聞いて、職場体験に来た」等の感想があった。



学校紹介

学校名 品川区立八潮学園
校長名 小宮山琢磨
住所 品川区八潮 5-11-2
電話 03-3799-1641
URL <https://school.cts.ne.jp/yasigaku/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 50 名
学校地域コーディネーター 金子純子 片岡紀子



分類 学習支援

明日につながる経験になれ！

「高校受験対策・模擬面接官ボランティア」

事業の背景・目的

9年生の高校受験のための面接練習の面接官役を地域の皆様をお願いすることで、面識のない人と話す機会を得ることを目的とした。

事業の概要

延べ30名の地域の皆様に、高校受験面接官役を務めていただき、生徒約50名が模擬面接を行った。

特徴および工夫した点

1ブースに3名の面接官を配置し、より緊張感が高まるようにした。また、面接終了後、1人ずつフィードバックの時間を設けた。

成果

面識のない人と対面して話すことで、実際の面接に向けての経験を積むことができた。

今後の展望

感染防止の観点から、2年間でできなかったが、次年度以降もできたら良いと感じた。



児童・生徒の感想

「たくさんのアドバイスをいただくことができて、とても参考になった。」等の感想があった。

学校紹介

学校名 品川区立八潮学園
校長名 小宮山琢磨
住所 品川区八潮 5-11-2
電話 03-3799-1641
URL <https://school.cts.ne.jp/yasigaku/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 金子純子 片岡紀子



分類 学習支援

畑で学ぶ理科教室

畑の理科教室（2・3・4年対象 品川未来塾）

事業の背景・目的

品川かぶの育成や稲作を通して、もっと畑スペースを有効に利用したいと感じており、子どもたちの協力や専門家の知識をいただける機会を作りたいと考えていた。

事業の概要

2・3・4年生から希望者を募り、近隣のシェア畑アドバイザーの方にご指導を依頼して、野菜の育成を行った。土に触れながら畑の手入れや植物の観察などを行い、自然への理解を深めた。

特徴および工夫した点

初めての試みのためか希望者が多く、課外の時間のためにすまいるスクールにも協力をいただいた。参加保護者や学校花壇ボランティアにも協力いただき、一つずつ問題を解決しながらの1年になった。

成果

本校の畑の状態についてやっと方向性が見えてきた。また子どもたちや保護者の協力もあり、体験する理科教室の楽しさを感じた。



今後の展望

人数を適正にするために、3・4年のみの募集を予定している。指導者の人数が増えて充実してきたので、畑の区割りも考えていきたい。

児童・生徒の感想

トマトや枝豆の収穫が楽しかった。冬の穴掘りが楽しかった。

学校紹介

学校名 品川区立荏原平塚学園
校長名 米塚 裕貴
住所 品川区平塚3-16-26
電話 03-3782-7770
URL <https://shool.cts.ne.jp/ebahi-g/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 高田有希子・綱嶋美奈



分類 学習支援

国際理解

ウクライナの人に学ぶ

事業の背景・目的

未来塾英会話教室のスタッフより、ウクライナより難民として日本に來ている方を活用できないかと声掛けがあった。国際理解の授業の講師を探していたところだったので、難民支援のNPOの方も含めてお話ししていただいた。

事業の概要

7年生を対象に移民受け入れをされている「一般社団法人TTE 避難民支援協会」と連携して、NPOでの働きとウクライナの方のお話を聞く機会ができた。生徒にとって遠い国の現実を身近に感じる機会になったと感じた。

特徴および工夫した点

お話をしてくれた方は、19歳の女性で子どもたちとも年齢が近いので、NPOの方の協力を得ながら、できるだけ和やかに進めるよう気を付けた。

成果

来てくださったウクライナの方は、日本の文化にも理解があり、生徒の皆さんと、とても楽しそうに接している様子で安心した。終了後に書いたお手紙では、ウクライナ語で書いたものや、好きなアニメのキャラクターの絵など相手の気持ちに合ったものが多く、心の触れ合いが感じられた。



今後の展望

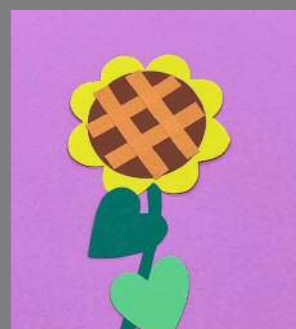
NPOの方とのご縁を大切に、お互いの協力でできることは多くあるように思う。学年や内容も広げて考えていけたらと思う。

児童・生徒の感想

- ・戦争が終わって一日でも早くウクライナに帰国できるといいなと思いました。
- ・日本のことを好きになってくれて嬉しい。

学校紹介

学校名 品川区立荏原平塚学園
校長名 米塚 裕貴
住所 品川区平塚3-16-26
電話 03-3782-7770
URL <https://shool.cts.ne.jp/ebahi-g/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
登録ボランティア数 50名
学校地域コーディネーター 高田有希子・綱嶋美奈



分類 学習支援

～住んでいる地域のお祭りを知ろう～

4年 東京都の伝統文化

事業の背景・目的

4年生の社会科の授業の「地域の歴史と文化」で実施。
東京都のお祭りや地元のお祭りを紹介し各地域で大切に守られてきたことを知る。

事業の概要

自分たちが住んでいる地域で、江戸時代から変わらずに行われているお祭りについて学び、そこに関わる人たちがどのようにして伝承してきたかを知ることによって地元を大切に思う心を育てる。

特徴および工夫した点

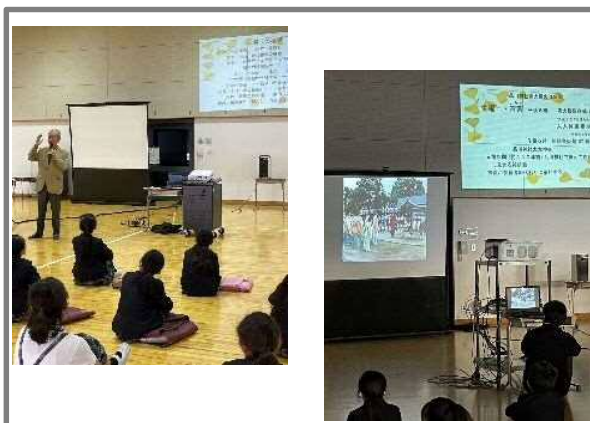
学年の意向と講師（地元で長年お祭りに関わってこられた方）の情報をすり合わせるため、教科書のコピーや講師の授業の進行案を確認しながら準備を進めた。当日は、スライドや動画を見ながら説明を加えてもらう。

成果

誰もが一度は目にしている地元のお祭りや神社を映像で見て説明を聞くことで、これまで以上に身近に感じることができた。

今後の展望

1～9 学年を通したキャリア教育のひとつとして位置づけし、継続していきたい。



児童・生徒の感想

お祭りのことがたくさん知れてよかった。
次にお祭りに行くのが楽しみだと思う。

学校紹介

学校名 品川区立品川学園
校長名 荒川右文
住所 品川区北品川 3-9-30
電話 03-3474-2671
URL <http://school.cts.ne.jp/shinagaku/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 28 年度
学校地域コーディネーター 扇谷 和子



SHINAGAWA
GAKUEN

分類

部活動支援・地域連携

～文化部応援 地域参加で輝こう！～

品川文化祭 ART! アート! あーと! 2022

事業の背景・目的

前年度、新型コロナウイルス感染症のため中止になり初めてのイベントとなったため、学園への実施案内や生徒への参加告知を急ぎ、少しでも多くの生徒に参加してもらえるようにした。

事業の概要

夏休みの始まる期間（7/27～8/4）に地域のホールを会場とし、7～9年生の文化部生徒を対象に作品の展示や舞台を利用してパフォーマンスの練習・体験をする。作品展示部門は個人、パフォーマンス部門は部活動単位として募集した。

特徴および工夫した点

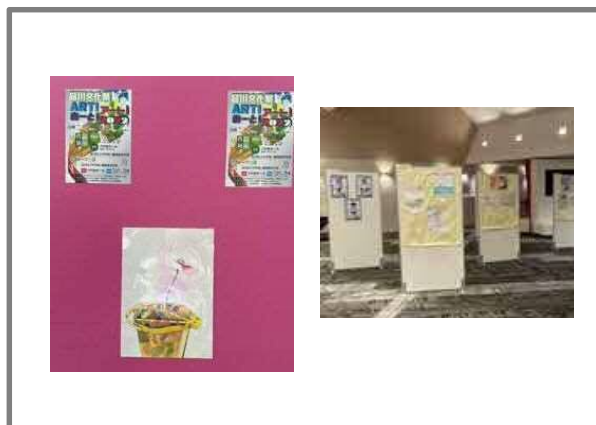
部活動単位（吹奏楽部・演劇部・バレーボール部ダンスコース）での参加、個人（美術部）参加ともに、顧問の先生と情報を共有しながら進めた。顧問の先生の負担軽減のため、実行委員会との連絡は学校地域コーディネーターで受け持った。

成果

生徒たちが、地域に参加して体験、発表の場ができた。顧問先生には、コーディネーターの業務の理解が深まった。

今後の展望

顧問の先生の負担を減らし、生徒が自主的に参加できるように進めたい。
生徒が地域に参加できる場所があれば、広げていきたい。



児童・生徒の感想

本番直前に緊張感をもって、舞台での練習ができてよかった。
自分の作品が多くの人に見てもらえて嬉しかった。

学校紹介

学校名 品川区立品川学園
校長名 荒川右文
住所 品川区北品川 3-9-30
電話 03-3474-2671
URL <http://school.cts.ne.jp/shinagaku/>
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度
学校地域コーディネーター 扇谷 和子



SHINAGAWA
GAKUEN

分類 学習支援

基礎計算力はエネルギー

HYM 計算道場

事業の背景・目的

算数・数学の理解や習熟は、計算力が重要な基礎的な力の一つである。その計算力を育成する。

事業の概要

毎週1回、3・4年生を対象に放課後課外活動として実施した。緊張感のある雰囲気の中、計算練習に取り組む。

特徴および工夫した点

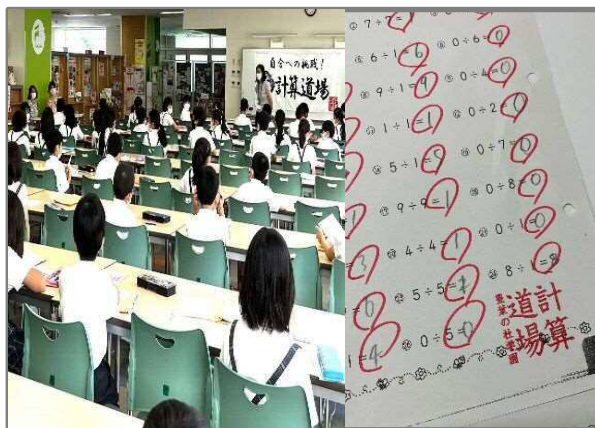
達成感を醸成するため、段階的な教材を用意し、1段階制覇するごとにシールを貼り、定着を可視化する。丸付けボランティアを地域や保護者から広く募っている。単純な四則計算以外に時々応用問題を入れて、挑戦意欲を高めている。

成果

計算力が上がり、授業に取り残されることが少なくなり、また不登校の一部抑止効果が期待できる。全体のレベルアップにつながる。

今後の展望

継続的に実施していきたい。算数・数学検定に対応したコースをつくり、検定対策を行っていきたい。



児童・生徒の感想

目標の枚数以上できるとうれしい。分からないことが分かったとひらめいた気持ちになる。

学校紹介

品川区立豊葉の杜学園

校長 二宮 淳

住所 品川区二葉一丁目3-40

電話 03-3782-2930

URL <https://school.cts.ne.jp/hoyomori/>

品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度

登録ボランティア数 約20名

学校地域コーディネーター 村田 丈一、河野 孝子



分類 その他（一貫プラン）

世界視野を手に入れろ!!

HYM Advanced English Club

事業の背景・目的

英語に関心をもっている児童・生徒の活躍の場をつくる。本人の充実感と、他の児童・生徒に対するロールモデルを育成する。

事業の概要

5～9年生の希望者を対象に放課後課外活動として実施した。

特徴および工夫した点

それぞれの英語力を確認し、基本的な英会話が可能な児童・生徒で構成する。テキストは TOEFL Jr.や独自の教材を使っている。

成果

・10周年記念式典日に、英字新聞を発行した。
・英語圏の来客（ゲストティーチャー）にも英語で対応した。

今後の展望

発表等の機会をつくり、今まで以上に活動の幅を広げて、他の児童・生徒の目標になるようにしていきたい。

児童・生徒の感想

We hope you' ll enjoy our new beginning!

私たちの新しいスタートを皆さんも楽しみにしてください！



学校紹介

品川区立豊葉の杜学園

校長 二宮 淳

住所 品川区二葉一丁目3-40

電話 03-3782-2930

URL <https://school.cts.ne.jp/hoyomori/>

品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度

登録ボランティア数 約20名

学校地域コーディネーター 村田 丈一、河野 孝子



分類 その他（ STEAM 教育 ）

未来のノーベル賞を目指して

HYM 科学研究所

事業の背景・目的

理科に興味をもっている児童・生徒の活躍の場をつくる。本人の充実感と、他の児童・生徒に対するロールモデルを育成する。

事業の概要

5～9年生の応募者を対象に放課後課外活動として実施。本人の興味のある研究題材を追求し、年1回以上の研究発表会を実施。

特徴および工夫した点

講師（研究所所長）を理科教育の専門である、本校校区教育協働委員に依頼した。継続して研究を続けることができ、年々研究が深まる充実感等を醸成できる。

成果

研究員は研究所に帰属している満足感や研究の達成感を得るとともに、主体的に興味関心を伸ばし上位学校への進学の助けにもなった。

今後の展望

エコルとごしなど、校外施設等へ活動範囲を広げていき、活動や視野等を拡充させていきたい。



児童・生徒の感想

実験を重ねることや、発表のレポートをまとめるのは大変だけど、続けることが大切だとも思っている。

学校紹介

品川区立豊葉の杜学園

校長 二宮 淳

住所 品川区二葉一丁目3-40

電話 03-3782-2930

URL <https://school.cts.ne.jp/hoyomori/>

品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度

登録ボランティア数 約20名

学校地域コーディネーター 村田 丈一、河野 孝子



分類 その他（ STEAM 教育 ）

想像を創造

HYM 陶芸工房

事業の背景・目的

陶芸や芸術に興味をもっている児童・生徒の活躍の場をつくる。本人の充実感と、他の児童・生徒に対するロールモデルを育成する。

事業の概要

5～9年生の応募者を対象に夏季休業や放課後に課外活動として実施した。

特徴および工夫した点

図工・美術の専門家に講師を依頼した。児童・生徒だけでなく先生方も一緒に活動した。

成果

通常の授業では実施の難しい、より自由度の高い制作活動に取り組むことができた。

今後の展望

陶芸にとどまらずSTEAM教育の一環として、広く文化芸術に取り組むチャンスを模索したい。



児童・生徒の感想

粘土を触って形を造ることに夢中になった。焼き上がりを想像しながら作品作りをするのが楽しかった。ガラスの溶けた模様がきれいだった。

学校紹介

品川区立豊葉の杜学園

校長 二宮 淳

住所 品川区二葉一丁目3-40

電話 03-3782-2930

URL <https://school.cts.ne.jp/hoyomori/>

品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度

登録ボランティア数 約20名

学校地域コーディネーター 村田 丈一、河野 孝子



分類 その他（ STEAM 教育 ）

未来の人気作家を目指して

HYM 文芸倶楽部

事業の背景・目的

文学による表現に興味のある児童・生徒の活躍、創造の場を設ける。本人の充実感と、他の児童・生徒に対するロールモデルを育成する。

事業の概要

5～9年生の希望者を対象に放課後課外活動として実施。本人の興味のある題材を追究し創作活動に親しむ。

特徴および工夫した点

講師を元国語教員に依頼し、俳句を通常の創作活動に加えて実施している。参加者の文芸に対する視野の広がりを期待できる。

成果

各自小説を書き溜め、推敲したり、数回の句会を実施したりしたことにより、言葉に対する感性が磨かれ、語彙や表現方法の幅の拡大が期待できる。

今後の展望

文学系の賞などにも応募を進めていきたい。



児童・生徒の感想

空想で物語を創ることは楽しいけれど、文章にまとめることは大変な作業だと思った。俳句も作ってみると楽しい。

学校紹介

品川区立豊葉の杜学園

校長 二宮 淳

住所 品川区二葉一丁目3-40

電話 03-3782-2930

URL <https://school.cts.ne.jp/hoyomori/>

品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度

登録ボランティア数 約20名

学校地域コーディネーター 村田 丈一、河野 孝子



分類 学習支援

予測不可能な社会で活躍するには・・・？

HYM 未来を拓くスキルアップ講座

事業の背景・目的

キャリア教育の一環として、これからの社会状況をふまえて、今後どのような力が必要で、そのために今何をすべきなのかを考える。

事業の概要

7～9年生学年別に市民科のキャリア教育として講座を実施した。

特徴および工夫した点

本校校区教育協働委員（株式会社リクルート MS ご勤務）が講師を担当する。

成果

生徒一人一人の、日常生活の中での視点や意欲に少しずつ変容が見られた。

今後の展望

今後は、講座の学びがより深まるように振り返りを授業と連携して実施したい。実践や振り返りを学校生活や家庭で実施したい。



児童・生徒の感想

今まで意識していなかった考え方や取組方を教わって、未来への不安が少し薄まった。将来に対する希望がもてた。

学校紹介

品川区立豊葉の杜学園

校長 二宮 淳

住所 品川区二葉一丁目3-40

電話 03-3782-2930

URL <https://school.cts.ne.jp/hoyomori/>

品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度

登録ボランティア数 約20名

学校地域コーディネーター 村田 丈一、河野 孝子

